

株式会社ヤマタネ第 5 回無担保社債グリーンボンドレポーティング

1. グリーンボンドの概要

発行年限	3 年
発行日	2023 年 12 月 11 日
発行額	70 億円
主幹事	S M B C 日興証券
ストラクチャリング・エージェント	S M B C 日興証券

2. 資金使途の概要

印西アーカイブズセンター・印西精米センター

印西アーカイブズセンターは、環境負荷の低減に配慮した倉庫オペレーションを建築段階から計画・実装することで、エネルギー消費量を省エネルギー基準の 50%以下まで削減します。また、当センターの屋根に太陽光パネルを設置し、発電した電力を供給することで、使用電力の再生可能エネルギー化を推進します。



印西精米センターは、国内最大級となる年間生産量 70,000 トンを実現するだけでなく、機械設備を立体的に配置し、工程間を自由落下で結ぶ事によるお米の搬送設備動力の低減や、最新の機械設備導入による省エネ化により、環境負荷の低減にも配慮した精米工場です。また、当センターでは、無洗米の製造過程で発生する排水を飼料業者に依頼し、飼料原料として再利用する事で、廃棄処理エネルギー及び、CO2 の削減に寄与します。加えて、当センターの屋根に太陽光パネルを設置し、発電した電力を供給することで、使用電力の再生可能エネルギー化を推進します。

KABUTO ONE

KABUTO ONEは、大規模複合用途ビルで、永代通りと平成通りの交差点に面するアトリウムは、世界最大規模の大型 LED ディスプレイ「The HEART」を設置、1 階には飲食店舗、地上 3・4 階には投資家と企業の対話交流拠点となるカンファレンス、ライブラリー・ラウンジが設けられています。6～15 階のオフィスフロアは、茅場町駅エリア最大級の大型オフィスとなっており、中間層免震構造の導入や非常用発電機の設置によって安全・安心な執務環境を提供します。同ビルは、金融関連の情報発信や人材育成、投資家と企業の対話・交流促進を図ることで「国際金融都市・東



京」構想の実現に寄与するとともに、地域全体の更なる発展、魅力の向上に貢献してまいります。

3. 資金の充当状況

充当事業	充当金額
印西アーカイブズセンター・印西精米センター	4,963 百万円
KABUTO ONE	2,000 百万円
合計	6,963 百万円
未充当金額	—

* 合計金額は本社債発行金額から発行費用を除いた金額

新規ファイナンス	—
リファイナンス	100%

4. インパクト・レポーティング

G B P カテゴリー：グリーンビルディング・再生可能エネルギー

集計期間：2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日

適格プロジェクト	項目	
印西アーカイブズセンター 印西精米センター	グリーンビルディング認証を取得した 建物の概要・認証の種類・ランク	B E L S 5 つ星 Z E B R e a d y
	C O 2 排出量	1,030 t
	都市ガス使用量	20,464m ³
	電力使用量	5,299,460kwh
	再生可能エネルギー（電力）購入量	1,451,547kwh
	太陽光発電（電力）購入量	1,311,034kwh
KABUTO ONE	グリーンビルディング認証を取得した 建物の概要・認証の種類・ランク	B E L S 4 つ星
	電力使用量	1,501,820kwh

* グリーンボンド及びグリーンファイナンス・フレームワーク、セカンドオピニオンの詳細については、以下のリンクをご参照ください。

- グリーンボンド発行条件の決定に関するお知らせ
<https://pdf.irpocket.com/C9305/FpHG/Lc2W/VHcu.pdf>
- 株式会社ヤマタネ グリーンファイナンス・フレームワーク
<https://www.yamatane.co.jp/pdf/framework.pdf>
- 株式会社格付投資情報センター（R&I）セカンドオピニオン
https://www.r-i.co.jp/news_release_gf/2023/11/news_release_gf_20231106_jpn.pdf